


幼

五條幼稚園

本町3-1-13

☎(22)2250



泥んこ


対話的な学びの ば

人と関わる中で自分の思いや考え
を出し合い、伝え合い協力していく



プラネタリウム



星博士

主体的な学びの ば

幼児が積極的に見通しを持って自ら
遊びを振りかえり次につないでいく



みかん狩り



秋の遠足(葛城山)



木レール



災害学習



木工



お買い物体験

深い学びの ば

体験の中で試行錯誤を繰り返し
楽しさや不思議さを追求していく

遊びは学びの ば

ワクワク・ドキドキ 楽しい 夢中になる…そんな環境づくり
～遊びを通しての総合的な指導～



スタンプラリー



リズムジャンプ



吉野川マラソン大会

楽しく身体づくり


教育総務課

2月3日(水)五條幼稚園にて市立幼稚園(五條・西吉野)園児を対象としたミニSL乗車体験・木レールを活用したブラレール走行体験イベントを開催しました。

今年度は新型コロナウイルス感染症により、各幼稚園の行事が中止、規模縮小となっている状況にあります。そこで、普段、感染予防を頑張っている園児たちに少しでも思い出を残したいという考えから、屋外かつ密にならないイベント内容を検討しました。

イベント当日は少し肌寒い気温でしたが、晴天に恵まれ、子どもたちは元気いっぱい友達と一緒に楽しいひと時を過ごしてくれたことと思います。コロナ禍の状況が続きますが、引き続き感染予防へのご協力をお願いいたします。

学校教育目標

社会を「生き抜く力」を育む ～自ら学び、心身共にたくましい児童の育成～

本校では、本年度の研究主題を『自ら学び、共に高め合う児童の育成 ～確かな言語活動を通して、読み取る力を育む～』とし、国語科を中心に研究を進めてきました。また、本年度は読書活動活性化のモデル校指定も受け、学校司書と連携した読書活動の活性化に取り組んできました。

読書活動

読み取る力を育むには、読書活動が非常に効果的。読書好きが増えるように、色々な仕掛けをしました。

◇読書ビンゴ・読書カレンダー



視覚的に、読書の量が分かり、子どものやる気がアップしました。読書ビンゴは、全部ビンゴでしおりゲット！



◇環境整備

毎週、火・金曜日に、図書館司書さんに来ていただき、貸出補助や、図書室の環境整備をしていただいています。司書さんのアドバイスもあり、図書委員会も活発に活動できました。



研究授業

今年度は、国語科の研究授業を行いました。コロナ禍で色々な制限はありましたが、その中でも「効果的に言語活動を行うには？」と考え取り組みました。

◇マイブック紹介



◇お話列車



学年	教科	単元	授業	評価
1	国語	1	1	1
2	国語	2	2	2
3	国語	3	3	3
4	国語	4	4	4
5	国語	5	5	5
6	国語	6	6	6



五條小学校
本町1-1-4
電話 (22) 22000

教育目標

『「知・徳・体」の調和のとれた人格形成をめざし、
たくましく生き抜く生徒の育成』

今年度4月より、旧野原中学校・旧西吉野中学校・旧五條中学校が統合し新設校としてスタートしました。今年は、生徒達が活動を通して、互いを知り、認め合う機会となるよう、出来る限りの工夫をしながら各行事に取り組みました。



ラフティング体験

統合した3校の取組と歴史を引き継ぎ、新生五條中学校としての伝統を作るため、生徒も教師も「チーム五中」としてがんばっています。

ふるさと学習をはじめとする様々な体験は、自分たちの住む五條の良さを再確認するとともに、今まで知らなかった五條を発見する良い機会となっています。

柿選果場体験



エコキャップ運動

花いっぱい運動



スクールバス



合唱コンクール



五條中学校
下之町50
電話 (22) 2094

五條市教育広報

夢志のひろば

MU-SHI

もくじ

- 1 面 五條市成人式について
- 2 面 学校紹介
- 3 面 学校紹介・お知らせ
- 4 面 教育委員会の事業紹介

編集・発行 五條市教育委員会 ☎0747-22-8751 〒637-0083 五條市下之町 21 番地

1/10（日） 令和3年五條市成人式を開催しました

令和3年1月10日（日）、「令和3年五條市成人式」を開催しました。

今年の成人式は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から会場を例年の市民会館からシダーアリーナに変更するとともに、検温・手指消毒、式典時間の短縮やソーシャルディスタンスの確保等の措置を講じながらの開催となりました。

当日は天候にも恵まれ、晴れの日を迎えられた新成人の皆様は久しぶりに会う友人との親交をあためていました。

式典に先立ち、新成人の皆様の中学校時代の写真を使ったスライドショーが上映され、その後、開会宣言、市長・来賓祝辞、中学時代の恩師からのお祝いのことば、新成人代表の誓いというスケジュールで式が進められました。懐かしい思い出を振り返るとともに、今後の人生を見据える機会になったのではないだろうか。

昨年から続く新型コロナウイルス感染症も依然として深刻な問題となつていますが、そうした中、成人式に参加した方々の姿からは、将来に向けた大人への自覚を垣間見ることができました。

今後も、困難な状況に直面することもあるかと思いますが、そんな時は、周りの人とのつながりを忘れることなく、自分の信じた道を進んでいっていただければと思います。

皆様のますますのご活躍と今後の明るい前途を心からお祈りいたします。



堀内教育長からのメッセージ

令和2年度も終わりに近づき、新たな春の息吹を感じる頃となりました。

この1年を振り返ってみますと、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大により、私たちの生活が大きく変化した1年だったのではないのでしょうか。教育においても、幼稚園、小中学校の休校措置に始まり、感染予防対策を講じつつ教育活動を継続する日々が続きました。児童生徒はもちろん、保護者の皆様におかれましては「新しい生活様式」をはじめとする様々な感染症対策にご協力いただき、本当にありがとうございました。おかげをもちまして、何とか大きな事案もなく無事に年度末を迎えることができました。

今年度は、教育委員会が進めてきた各事業の終盤となる重要な年度でした。学校の規模・配置の適正化事業に伴い、いよいよ4月から野原小学校・阪合部小学校・西吉野小学校の3校が統合し、「五條南小学校」がスタートします。また、同じく4月から県立五條高校の分校である賀名生分校が、「五條市立西吉野農業高等学校」として新たな歩みを進めます。そして、幼児教育・保育の体制を整えるべく、令和4年4月からの開園を目指し、市内に3つの「認定こども園」が整備されつつあり、五條市の教育体制も大きく整備されます。

今後とも新型コロナウイルス感染症予防に努めていただきますとともに、本市の教育行政に一層のご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。

五條市教育委員会 教育長 堀内 伸起

学校教育課

ICT活用始まる

急速な高度情報化、社会の多様化により、これからの時代を生きる子どもたちの前には予測不可能な社会が広がっています。教育の分野においても、そうした社会を生き抜くためのスキルとして、先端技術等を効果的に活用していくことが必須となりました。

「令和時代のスタンダードな学校」を実現するために、国が推進する「GIGAスクール構想」に基づき、一人一台のタブレット端末が市内の小中学校に整備されました。

各学校では、こうしたICT機器を活用し、少しずつ授業に取り入れられてきています。また、機器の導入だけでなく、より具体的に教育活動を進めていくために、各教職員は県立教育研究所主催の研修や校内での研修、自主研修に励んでいます。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、学校に行くことができないという状況がありました。そのような状況においても、タブレットやPCを活用することで、学びの機会をしっかりと確保することが可能になります。

今後、従来の学校教育が育んできた良い部分を大切にしながら、新たな時代を担う先端技術を上手くミックスさせ、「社会を生き抜く子どもの育成」を念頭に各施策を展開してまいります。



ご卒園、ご卒業される皆さん、おめでとうございます。新たなステージでも「夢」と「志」をもって頑張ってください。